

委託業務仕様書

1. 業務名

特定健診等受診券電算出力及び封入封緘業務

2. 業務内容

特定健康診査受診券及び後期高齢者健康診査受診券の電算出力及び出力した受診券の封入封緘を行う。

全体のスケジュールについては、処理日程表を参照すること。

(1) 本年度使用予定分帳票等の引き取り及び保管

ア 令和3年度分の受診券帳票と封筒等については、令和3年度当初受診券の電算出力及び封入封緘業務の受託業者が保管しているため、引き取る。

イ 令和4年度当初分の受診券帳票と封筒等については、本市が指定する業者が納入するので、本業務の使用分として保管すること。

(2) データの引き取り

以下の指定場所から、受託業者が引き取るものとする。

場所 札幌市保健福祉局保険医療部国保健康推進担当課
(中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎4F)

処理日程表で示す日の午後2時以降引き取り可能とする。

データ格納媒体は、CD-ROMで以下の形態とする。

特定健康診査分、後期高齢者健康診査分を合わせて、Oracle18c、Oracle19c対応のdmpイメージ情報として提供する。

なお、交付するデータに不具合があり、再度のデータ交付を行った場合であっても、再度の処理を行わなければならない。

(3) 完成品の納品場所

以下の指定場所に納品すること。

場所 各区役所保険年金課

処理日程表で示す日の午後4時までに納品を完了すること。

なお、本市では、札幌市環境マネジメントシステムの運用に関して、以下の取り組みを行なっているため、留意すること。

ア 環境に負荷の少ない運転をする。

- ①急発進、急加速、空ぶかしはやめる。
- ②適正な空気圧、経済速度で走る。
- ③不要な荷物、道具類は積まない。

イ アイドリングストップを徹底する。

- ①駐停車して自動車を離れるときは、エンジンを止める。
 - ・荷物の積み下ろし作業、公衆電話をかける時等。
- ②長時間駐停車するときは、エンジンを止める。
- ③必要以上に暖気運転及び冷暖房のためのアイドリングを自粛する。
 - ・運転開始時における必要以上の暖気運転の自粛。
 - ・乗車前の車内冷暖房のためのアイドリングの自粛。

(4) 受託者の有資格内容

本業務の履行にあたっては、個人情報等データの授受を行うことから、受託者は以下の資格を有することとする。

ア プライバシーマーク

イ 情報セキュリティマネジメントシステム (ISO/IEC 27001)

なお、アまたはイ、どちらか一方のみ資格を有する者も認める。

(5) 作業場所

入退室ログの管理などの適切なセキュリティ管理を行っている札幌市内の受託者の施設にて作業を実施するものとする。

(6) 委託処理内容

提供データ媒体から、受診券の電算出力を行う。

詳細については、別紙：電算出力仕様を参照すること。

出力受診券封入封緘作業を行う。

詳細については、別紙：封入封緘作業を参照すること。

受診券以外の納品対応

詳細については、別紙：受診券以外の納品物を参照すること。

(7) 例外処理

次年度用全件出力処理時に、以下の作業を行って納品すること。

ア 資格喪失者の抜取り対象者情報を本市から提供するので、納品前に該当する封緘物の抜き取りを行うこと。

イ 別紙「受診券以外の納品物」の①特定健康診査受診券 次年度用全件出力時のウ項で作成する抜取りリストをもとに抜取り作業を行う。

ウ 別紙「受診券以外の納品物」の③後期高齢者健康診査受診券 次年度用全件出力時のウ項で作成する抜取りリストをもとに抜取り作業を行う。

エ 抜取りリストについては、2回に分けて本市から提供するのでそれに基づき抜取り作業を行うこと。抜取り件数は8000件とする。

オ 別紙「電算出力仕様」の⑤外字3、⑥漢字氏名桁オーバー発生時、⑦あて名氏名桁オーバー発生時、⑧あて名住所桁オーバー発生時、⑨不現住の各エラーリスト出力分について、納品前に該当する封緘物の抜き取りを行うこと。

カ 納品先は、郵便物の郵便番号に応じて、市内11か所の郵便局及び札幌市保健福祉局保険医療部国保健康推進担当課とする。（別紙「納品先郵便局等」参照）

キ 受診券の抜取については、令和4年3月15日までに本市から依頼した分を抜取することとする。

処理日程表（但し、以下は目安であり日程は別途指示することがある。）

項番	作業項目	CSV媒体引渡日	各区納品日	国保出力予想件数	後期高齢者出力予想件数	電算出力予想件数	封入・封緘予想件数
①	4月1日加入者追加出力	令和3年4月23日	令和3年4月29日	8,000	5,000	13,000	13,000
②	4月異動分	令和3年5月21日	令和3年5月28日	2,500	2,500	5,000	5,000
③	5月異動分	令和3年6月23日	令和3年6月29日	7,000	2,000	9,000	9,000
④	6月異動分	令和3年7月23日	令和3年7月29日	3,500	2,000	5,500	5,500
⑤	7月異動分	令和3年8月23日	令和3年8月30日	3,000	2,000	5,000	5,000
⑥	8月異動分	令和3年9月23日	令和3年9月29日	2,500	2,000	4,500	4,500
⑦	9月異動分	令和3年10月22日	令和3年10月28日	3,000	2,000	5,000	5,000
⑧	10月異動分	令和3年11月23日	令和3年11月29日	3,000	2,500	5,500	5,500
⑨	11月異動分	令和3年12月23日	令和3年12月27日	3,000	2,000	5,000	5,000
⑩	12月異動分	令和4年1月21日	令和4年1月28日	3,000	2,000	5,000	5,000
⑪	1月異動分	令和4年2月18日	令和4年2月25日	3,000	2,000	5,000	5,000
⑫	次年度用全件出力	令和4年3月23日	令和4年3月25日	280,000	265,000	545,000	545,000
				321,500	291,000	612,500	612,500

封入封緘の作業内訳 ※2

作業項目	封入・封緘予想件数
封入封緘作業（国保1）	317,500
封入封緘作業（国保2）	4,000
封入封緘作業（後期1）	289,800
封入封緘作業（後期2）	1,200
	612,500

※1 各区納品日について、次年度全件出力分については札幌市内の郵便局及び札幌市保健福祉局保険医療部国保健康推進担当課への納品日。

抜き取り分の各区納品日は、令和4年3月28日とする。

※2 国保1及び後期1は、封入・封緘、国保2及び後期2は封入のみの件数。

3. 留意点

本業務の履行に必要な提供データ情報は、本市及び北海道後期高齢者医療広域連合との調整のもとに、別に本市が契約するシステム運用事業者により作成される。

しかしながら、提供データ情報の作成のために必要な仕様の一部に不確定な内容が含まれているため、この仕様書に関わらず提供データの内容及び本業務の履行方法・日程に関して変更になる可能性があるので、柔軟な対応が可能な体制を確保するとともに、履行に当たっては本市との連絡調整、履行内容の確認を十分に行うこと。

別紙：納品先郵便局等

納品先郵便局	郵便番号	国保予想通数	後期予想通数	合計
札幌中央郵便局	060-	10,000	9,000	19,000
山鼻郵便局	064-	24,500	20,000	44,500
札幌北郵便局	001-	22,500	20,500	43,000
篠路郵便局	002-	17,500	15,500	33,000
丘珠郵便局	007- 065-	34,500	30,500	65,000
白石郵便局	003-	28,000	24,500	52,500
厚別郵便局	004-	37,000	33,000	70,000
豊平郵便局	062-	30,000	27,000	57,000
札幌南郵便局	005- 061-22	23,000	23,500	46,500
札幌西郵便局	063-	30,500	30,000	60,500
手稲郵便局	006-	22,000	21,000	43,000
札幌市	その他	1,000	2,000	3,000
合計		280,500	256,500	537,000

合計通数537,000 = 次年度用全件出力封入・封緘予想件数545,000 - 抜取予想件数8,000

別紙：封入封緘作業

1. 用紙

上質 90Kg (本市提供)
窓空き封筒 (本市提供)

2. 処理方法

特定健康診査受診券、後期高齢者健康診査受診券を分けて行う。

3. 封入封緘の要件

(1) 特定健康診査受診券

ア 機械封筒

10区別で、「郵便区内特別」扱いとする。

区内の郵便局単位にまとめる。

区内の郵便局番号に該当しないものは、郵便局を”999”として扱う。

○全件分以外について、以下の対応を行う。

特定健康診査受診券（新規）、特定健康診査受診券（再加入）、

特定健康診査受診券（課税変更）ごとにわけるとする。

特定健康診査受診券（課税変更）については封入のみで封緘はしない。

イ 同封物（最大4点、以下想定）

・特定健康診査の説明書

（A4 4枚相当、100mm×210mmへ折り済み、各10区別）

・とくとくキャンペーンチラシ

・年齢別勧奨チラシ（当該年度に40歳に到達する方に対するチラシを予定）

・正誤表等

ウ 封入方法

1受診券を1封筒にする。

郵便区内特別とされない郵便物を区分し、箱詰めする。

箱には、区名、封筒番号を記入したシールを貼る。

エ 封入チェック

封入物の正確性確保の為に機械による封入チェック機能（宛名チェック、連番チェック、厚みチェック）を有し、作業のログを残すこと。

封筒連番を記録し、納品後に調査が必要な場合に作業のログと合わせ使用できること。

オ その他

納品用ダンボールは、封入業者が用意すること。

(2) 後期高齢者健康診査受診券

ア 機械封筒

10区別で、「郵便区内特別」扱いとする。

区内の郵便局単位にまとめる。

区内の郵便局番号に該当しないものは、郵便局を”999”として扱う。

○全件分以外について、以下の対応を行う。

後期高齢者健康診査受診券（新規）、後期高齢者健康診査受診券（課税変更）ごとにわけるとする。

後期高齢者健康診査受診券（課税変更）については封入のみで封緘はしない。

イ 同封物

・後期高齢者健康診査の説明書

（A4 3枚相当、100mm×210mmへ折り済み、各10区別）

・その他案内チラシ

・後期高齢者歯科健診の説明書

（A4 2枚相当、100mm×210mmへ折り済み、各10区別）

・正誤表等

ウ 封入方法

同一世帯（名寄せ）のまとめ処理を行わず、1受診券を1封筒にする。

この他、郵便区内特別とされない郵便物を区分し、箱詰めする。

箱には、区名、封筒番号を記入したシールを貼る。

エ 封入チェック

封入物の正確性確保の為に機械による封入チェック機能（宛名チェック、連番チェック、厚みチェック）を有し、作業のログを残すこと。

封筒連番を記録し、納品後に調査が必要な場合に作業のログと合わせ使用できること。

オ その他

納品用ダンボールは、封入業者が用意すること。

別紙：受診券以外の納品物

1. 受診券のほかに以下を納品すること。

①特定健康診査受診券次年度用全件出力時

- ア 各区別に以下の内容をE x c e l情報として納品すること。
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、国保番号
- イ 出力処理で記載する各種エラーリストを各区に納品すること。
- ウ 抜取りリスト
本市が提供する国保番号、受診券番号に基づいて以下の抜取りリストを作成し、納品すること。
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、国保番号
提供情報はテキスト形式とする。

②特定健康診査受診券次年度用全件出力時以外

- ア 各区別に以下の内容をE x c e l情報として本庁納品するとともに各区に出力リストを納品すること。
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、国保番号
リストおよびE x c e l情報については、特定健康診査受診券（新規）、
特定健康診査受診券（国保番号変更）、特定健康診査受診券（課税変更）ごとに納めること。
- イ 出力処理で記載する各種エラーリストを各区に納品すること。

③後期高齢者健康診査受診券次年度用全件出力時

- ア 各区別に以下の内容をE x c e l情報として納品すること
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、被保険者番号
- イ 出力処理で記載する各種エラーリストを各区に納品すること。
- ウ 抜取りリスト
本市が提供する被保険者番号、受診券番号に基づいて以下の抜取りリストを作成し、納品すること。
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、被保険者番号
提供情報はテキスト形式とする。

④後期高齢者健康診査受診券次年度用全件出力時以外

- ア 各区別に以下の内容をE x c e l情報として本庁納品するとともに各区に出力リストを納品すること。
仕分番号、通数、封筒番号、宛名氏名、受診者氏名、被保険者番号
リストおよびE x c e l情報については、後期高齢者健康診査受診券（新規）、
後期高齢者健康診査受診券（課税変更）ごとに納めること。
- イ 出力処理で記載する各種エラーリストを各区に納品すること。

別紙：電算出力仕様

1. 用紙
上質 90Kg (本市提供)
2. 用紙レイアウト
添付各受診券を参照すること。
3. 外字情報
以下の形式で提供する。
データ形式 UTF-8
ファイル名 EUDC. T t e
4. 提供Oraclempイメージの情報

①ヘッダ情報

項目	備考
年度	西暦
SEQ	特定健康診査受診券（全件）、後期高齢者健康診査受診券（全件）、特定健康診査受診券（新規）、特定健康診査受診券（再加入）、特定健康診査受診券（課税変更）、後期高齢者健康診査受診券（新規）、後期高齢者健康診査受診券（課税変更）の種別
保険区分	
備考	
交付年月日	西暦
データ締切日	西暦
更新日	
更新時間	
更新者	
更新端末	
更新機能	

②データ情報

項目	備考
年度	西暦
SEQ	特定健康診査受診券（全件）、後期高齢者健康診査受診券（全件）、特定健康診査受診券（新規）、特定健康診査受診券（再加入）、特定健康診査受診券（課税変更）、後期高齢者健康診査受診券（新規）、後期高齢者健康診査受診券（課税変更）の種別
登録No	
区コード	10；中央区 20：北区 30：東区 40：白石区 45：厚別区 50：豊平区 55：清田区 60：南区 70：西区 75：手稲区
仕分番号	郵便局仕分番号、自区の郵便局以外は”999”を設定
封入枚数	1枚
国保番号	
世帯コード	

項目	備考
続柄コード	
保険区分	
受診券番号	
カナ氏名	
漢字氏名	
漢字氏名OVフラグ	1：桁オーバー有
漢字氏名外字フラグ	1：外字有
性別	1：男 2：女
生年月日	西暦
発行区分	1：発行 2：再発行
税変更区分	1：税変更有
有効期限	
世帯主名（漢字）	
世帯主名OVフラグ	1：桁オーバー有
世帯主名外字フラグ	1：外字有
世帯主名（カナ）	
世帯主郵便番号	
世帯主住所	
世帯主住所OVフラグ	1：桁オーバー有
世帯主住所外字フラグ	1：外字有
世帯主住所・方書	
発行区分	
税変更区分	1：税変更
有効期限	西暦
基本健診自己負担額（個別）	個別は実施医療機関の欄に印字
付加健診自己負担額（個別）	個別は実施医療機関の欄に印字
基本健診自己負担額（集団）	集団は住民集団健康診査の欄に印字
付加健診自己負担額（集団）	集団は住民集団健康診査の欄に印字
受診券発行日	
受診券発行時間	
外字のみ	
有効期限のみ	
不現住コード	
不明フラグ	
異理コード	
被保険者番号	
住民コード	
登録No（宛名）	
交付年月日	
更新日	
更新時間	
更新者	
更新端末	
更新機能	

前年度受診日	西暦
身長 結果	
体重 結果	
BMI 結果	
BMI 異常値区分	H：保健指導判定値該当
腹囲 結果	
腹囲 異常値区分	H：保健指導判定値該当
収縮期血圧 結果	
収縮期血圧 異常値区分	H：保健指導判定値該当
拡張期血圧 結果	
拡張期血圧 異常値区分	H：保健指導判定値該当
GOT 結果	
GOT 異常値区分	H：保健指導判定値該当
GPT 結果	
GPT 異常値区分	H：保健指導判定値該当
γ-GTP 結果	
γ-GTP 異常値区分	H：保健指導判定値該当
中性脂肪 結果	
中性脂肪 異常値区分	H：保健指導判定値該当
HDLコレステロール 結果	
HDLコレステロール 異常値区分	H：保健指導判定値該当
LDLコレステロール 結果	
LDLコレステロール 異常値区分	H：保健指導判定値該当
non-HDLコレステロール 結果	
non-HDLコレステロール 異常値区分	H：保健指導判定値該当
空腹時血糖 結果	
空腹時血糖 異常値区分	H：保健指導判定値該当
随時血糖 結果	
随時血糖 異常値区分	H：保健指導判定値該当
HbA1c 結果	
HbA1c 異常値区分	H：保健指導判定値該当
尿糖 結果	
尿蛋白 結果	
メタボリックシンドローム判定 結果	
保健指導レベル 結果	

前ページ以外の印字しているものについては、以下の扱いとする。

位置	印字項目	出力内容
①	発行区分	発行区分により、発行、再発行を印字
②	各区名称	区コードから、名称で印字
③	保険年金課係名称	本市指定内容を印字
④	保険年金課郵便番号	本市指定内容を印字
⑤	保険年金課住所	本市指定内容を印字
⑥	保険年金課電話番号	本市指定内容を印字
⑦	保健センター電話番号	本市指定内容を印字
⑧	交付年月日	ヘッダ情報の交付年月日を使用して印字
⑨	届け出た月日	データ締切日の月日を使用して印字
⑩	注釈	特定健康診査受診券（課税変更分）、後期高齢者健康診査受診券（課税変更分）を出力するときは ”自己負担額が変更になりました。古い受診券は利用できません。”を印字 特定健康診査受診券（再加入）を出力するときは ”再加入に伴う受診券です。前回未受診のときのみ利用ください。”を印字 ただし、別の印字を指定することがある。
⑪	支払代行機関	本市指定内容を印字
⑫	世帯主住所郵便番号	
⑬	世帯主住所	
⑭	カスタマバーコード	J Pの基準に準拠すること

印字特殊条件

- ① 項番①～③以外のときの金額出力は、” 円 ”を金額の最後に出力すること。
0円も出力すること。
- ② 外字1
漢字氏名については、印字不可能な外字が含まれる場合は、氏名を全カタカナに置き換えて印字する。この場合は、カナ氏名を印字しない。
- ③ 外字2
あて名漢字氏名については、印字不可能な外字が含まれる場合は、氏名を全カタカナに置き換えて印字する。
- ④ 外字3
あて名住所に外字がある場合は、その外字部分を空白にて出力する。
その場合、あて名住所外字エラーのリストを出力する。
出力内容は、以下とする。
仕分番号、通数、封筒番号、あて名氏名、漢字氏名、国保番号又は被保険者番号
- ⑤ 漢字氏名桁オーバー発生時
漢字氏名を印字しない。
その場合、漢字氏名オーバーフローエラーのリストを出力する。
出力内容は、以下とする。
仕分番号、通数、封筒番号、あて名氏名、漢字氏名、国保番号又は被保険者番号

- ⑥ あて名氏名桁オーバー発生時
 あて名氏名を印字しない。
 その場合、あて名氏名オーバーフローエラーのリストを出力する。
 出力内容は、以下とする。
 仕分番号、通数、封筒番号、あて名氏名、漢字氏名、国保番号又は被保険者番号
- ⑦ あて名住所桁オーバー発生時
 住所を印字しない。
 その場合、あて名住所オーバーフローエラーのリストを出力する。
 出力内容は、以下とする。
 仕分番号、通数、封筒番号、あて名氏名、漢字氏名、国保番号又は被保険者番号
- ⑧ 不現住
 不現住コードが入っている場合は、不現住エラーのリストを出力する。
 出力内容は、以下とする。
 仕分番号、通数、封筒番号、あて名氏名、漢字氏名、国保番号又は被保険者番号

5. 出力情報

帳票出力レイアウトを参照(添付省略)

宛名部分にカスタマーバーコードを出力

6. QRコード出力仕様

項目	桁数	設定内容
自動転記対応確認文字	9	半角” kenshin” + 西暦年度の下2桁
受診者のカナ氏名	20	
性別	1	1：男 2：女
生年月日	7	和暦GYMMDD Gは1：明治 2：大正 3：昭和 4：平成
保険者番号	8	特定健康診査の場合、” 00010017” を設定 後期高齢者健康診査の場合、” 39011002” を設定
受診券整理番号	11	
交付年月日	8	印字交付年月日（西暦設定）
有効期限	8	
健診内容区分	1	” 1” 設定
事業主健診の有無	1	設定無し
特定健診（基本部分）の負担区分	1	” 2” を設定
特定健診（基本部分）の負担内容	6	窓口負担額（個人）を前ゼロで6桁設定
特定健診（詳細部分）の負担区分	1	” 2” を設定
特定健診（詳細部分）の負担内容	6	”000000”を設定
その他追加項目の負担区分	1	設定無し
その他追加項目の負担内容	6	設定無し
その他人間ドックの負担区分	1	設定無し
その他人間ドックの負担内容	6	設定無し
その他人間ドックの保険者上限額	6	
取りまとめ機関区分1	1	” 1” を設定
全衛連	1	” 0” を設定
	8	設定無し
結核予防会	1	” 0” を設定
	8	設定無し
人間ドック学会	1	” 0” を設定
	8	設定無し

項目	桁数	設定内容
予防医学事業中央会	1	“0”を設定
	8	設定無し
日本総合健診医学界	1	“0”を設定
	8	設定無し
全日本病院協会	1	“0”を設定
	8	設定無し
東京都総合保険組合	1	“0”を設定
	8	設定無し
その他	1	“0”を設定
	8	設定無し
	1	”,”を設定
保険者名称	40	特定健康診査の場合、”札幌市（国民健康保険）”を設定 後期高齢者健康診査の場合、”札幌市”を設定
	1	”,”を設定
保険者所在地	80	”札幌市中央区北1条西2丁目”を印字
	1	”,”を設定
保険者電話番号	15	”011-211-2887”を設定
	1	”,”を設定
健診内容その他		設定無し
	1	”,”を設定
契約取りまとめ機関区分（除外県）	49	設定無し
	1	”,”を設定
契約取りまとめ機関名	40	”北海道国民健康保険団体連合会”を設定

7. その他

電算出力に関しては、別に本市が契約するシステム運用事業者とデータの内容等についてあらかじめ確認すること。